

## 巻 央道の宝物グランプリ 内山味噌店が準グランプリを獲得

11月29日、地方の商品を世界レベルのヒット商品に育てるプロジェクト「にっぽんの宝物」の地方大会「圏央道の宝物グランプリ 2022-2023」が都内で開催され、自家製味噌を使用した「みそプリン」をプレゼンした内山味噌店（水木町）が、準グランプリに輝きました。代表の内山庄栄さんは、2月に予定されている全国大会に向け「みそプリンをブラッシュアップして、全国でも良い結果を残したい」と意気込みを語りました。



## 吉 野電業の田所さん 県優秀勤労障害者表彰を受賞

11月30日、茨城県優秀勤労障害者・障害者雇用優良事業所の表彰式が県庁で行われ、吉野電業（滑川町）に勤務する田所淳也さんが、高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長努力賞の表彰を受けました。田所さんは、同社に勤務して10年目となり、ケーブル線の加工組み立てなどを行っています。受賞を受け、田所さんは「今の仕事はやりがいがあり、とても楽しい。周りの方もよくしてくれるので、これからもがんばっていきたい」と話しました。



写真中央が田所さん



写真左から金澤さん、椎名さん、高柳さん、川端さん、高野さん、山崎さん

## も のづくりのまち日立市の誇り 技能五輪で市内事業所の若者が躍動

12月26日、青年技能者の技能レベル世界一を競う「第46回技能五輪国際大会\*」で金賞を受賞した高柳哲也さん、敢闘賞を受賞した川端里空さんと、日本一を競う「第60回技能五輪全国大会」で金賞を受賞した高野亜依斗さん、椎名堂衣さん、山崎大樹さん、銅賞を受賞した金澤歩夢さんが、小川市長を訪問し、受賞の報告をしました。高柳さんは「高柳になら任せられると言ってもらえるように、今後も技術を高めてきたい」と話しました。

\*第58回技能五輪全国大会（令和2年度開催）の金賞受賞者が出場



## 国 内最大規模！キッズダンスコンテスト 茨城予選を日立市で初開催

12月3日、キッズダンスの日本一を決めるコンテスト「ALL JAPAN SUPER KIDS DANCE CONTEST」<sup>オールジャパンスーパーキッズダンスコンテスト</sup>の予選が、日立駅前大型商業施設で行われました。3月に東京で開催される決勝大会への出場権を懸けて、市内外から小・中学生合わせて47チームが出場。ヒップホップやジャズ、ブレイクダンスなどさまざまなジャンルのダンスを披露しました。コンテストは一般公開され、キッズダンサーのパフォーマンスに、会場からは大きな拍手が送られました。

3

## 年ぶり開催の県民駅伝 日立市が逆転で2大会連続優勝

12月10日、第39回茨城県民駅伝競走大会が笠松運動公園（ひたちなか市）で開催され、市町村対抗の部で、日立市が2大会連続となる20度目の優勝を果たしました。優勝候補の北茨城市を追う展開の中、最終6区（一般男子）で中野正人さんが36秒差を逆転。2位に31秒差をつけてゴールしました。チーム一丸となって優勝を飾った日立市。2区を走った鈴木綾乃さん（水城高校、滑川中卒）が最優秀選手賞と区間賞、4区を走った木村真桜さん（泉丘中）が区間賞を受賞しました。



ふ

## ふ るさと日立大使の會澤 翼さん 「日立市の魅力をPRしていきたい」

12月15日、ふるさと日立大使の會澤 翼さん（プロ野球・広島東洋カープ捕手）が小川市長を訪問し、今後の抱負などを語りました。會澤さんは、中里中学校出身で、平成19年に広島東洋カープに入団。3年連続ベストナイン受賞や日本代表選出に加え、日本プロ野球選手会会長を務めるなど、プロ野球界の顔として活躍されています。會澤さんは「生まれ育った地元へ恩返しするためにも、野球と日立市の魅力をPRしていきたい」と話しました。

全

## 国規模の新聞コンクール 坂本中が学校奨励賞を受賞

全国の小・中学生、高校生などを対象にした「第13回いっしょに読もう！新聞コンクール」で、坂本中学校が学校奨励賞を受賞しました。同コンクールは、新聞記事を家族などと読んで話し合い、それぞれの意見などを記事と共に応募するものです。同校では、新聞記事を読んで感想を書く「NIEタイム」を設けるなど、新聞を活用した教育に積極的に取り組んでいます。担当の綿引優尚先生は「生徒たちには、新聞を通して社会に目を向け考えてもらいたい」と話しました。



同コンクールの茨城県地方審査会では、坂本中学校2年の大内知香さんが優良賞を受賞しました。



写真前列左から服部さん、六谷さん、安部さん

迅

## 迅 速な通報と適切な初期消火 被害拡大を防いだ市民に感謝状を贈呈

12月21日、市消防本部は、消防活動に協力した市民（服部勝雄さん、六谷隆志さん、安部 勉さんなど）への感謝状の贈呈式を行いました。服部さんらは、11月29日に十王町伊師地内で発生した建物火災において、119番通報と初期消火によって周囲への延焼を防ぎ、被害の拡大防止に貢献。火事を最初に発見した服部さんは「燃えていたのは物置だったが、本宅に燃え移る前に消火されてよかった」と話しました。